



平成21年5月21日

各 位

会社名 ゼリア新薬工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊部 幸顕
(コード番号 4559 東証第一部)
問合せ先 取締役広報部長 森山 茂
(TEL 03-3661-1039)

亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック®顆粒15%」の
韓国における承認取得のお知らせ

当社は、韓国SKケミカル社（本社：韓国ソウル市、CEO : Chang-Keun Kim）に導出した亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック®顆粒15%」（一般名：ポラプレジンク）について、平成21年4月13日にSKケミカル社が韓国食品医薬品安全庁(KFDA)より胃炎、胃潰瘍の治療剤として承認を取得しましたのでお知らせします。

ポラプレジンクは、生体の必須微量元素である亜鉛と、脊椎動物の筋肉中に多く存在する生体内物質L-カルノシンの錯体化合物で、創傷治癒促進作用、抗炎症作用、抗酸化作用等を有しています。ポラプレジンクは、主に胃粘膜損傷部位に特異的に付着・浸透し、積極的に組織を修復し、さらに抗酸化作用、膜安定化作用および熱ショック蛋白発現作用により直接細胞を保護することで、胃潰瘍に対する治療効果を発揮します。

「プロマック®顆粒15%」は日本国内では、当社が製造販売承認を取得し、平成6年10月から販売しています。平成18年7月には、同剤の剤型追加として、防御系胃潰瘍治療剤では日本で初めての口腔内崩壊錠「プロマック®D錠75」を上市し服薬コンプライアンスの向上を図りました。また、日本国内では、味覚障害の適応症追加について現在フェーズIIIが進行中であり、更なる製品の付加価値向上を目指しています。

SKケミカル社は、既発売のLevopride (levosulpiride／消化管運動改善剤) と Omed (オメプラゾール／消化性潰瘍治療剤) に加えて「プロマック®」を導入し、この分野での地位確立を目指しています。韓国の胃粘膜保護剤市場は、2008年に前年対比12.4%の成長を示し、1,489億ウォン（約120億円）規模となっており（出典：IMS Health Korea）、今後も胃炎および胃潰瘍患者の増加に伴い、持続的な成長が期待されています。

以上

*参考：韓国SKケミカル社の概要：

SKケミカル社は、韓国の三大グループの1つであるSKグループの一員であり、Green Chemicals Business (グリーンケミカル)、Life Science Business (トータルヘルスケア)等の事業を展開しています。2008年は、従業員数：1,543名、売上高：1兆864億ウォン（約870億円）の実績を上げています。SKケミカル社の中核事業の1つであるLife Science Businessとしては、循環器、整形外科、消化器、ワクチン、血液製剤の領域に注力した研究・開発・販売を行っており、合成新薬、バイオ医薬品、医療機器及び医療サービスの領域を含むトータルヘルスケアカンパニーを目指しています。